

平成 24年 5月 15日

第2回上牧町議会改革検討委員会の要点記録

- 日時 5月7日(木) 午後1時～2時20分
- 場所 議会委員会室
- 出席者 堀内、富木、長岡、辻、石丸、芳倉、服部
東
- 欠席者 吉川
- 傍聴者 1名
- 配付資料 ①「Ustream」を利用した上牧町議会の中継について
②生駒市議会インターネット中継についての視察記録
③奈良県議会改革シンポジウムの報告
④自治体議会改革一何が変わり、何が変わらなかったのか
- 協議事項 (1)議会インターネット中継の諸問題について
- ・生駒市議会インターネット中継についての視察報告は資料参照。
 - ・「Ustream」を利用した上牧町議会の中継について、(株)ザム・藤木社長(上牧町ホームページの制作・管理を担当)より、資料に基づいて説明を受けた。このシステムでは簡便にインターネット中継が可能である。既設のカメラとマイク設備を使い、映像と音声のコンバーター(アナログからデジタルに変換する装置)と配信管理するパソコン(ある程度の性能)、アカウントの取得(無料)することで実施できる。インターネット環境は今あるもので可能だ。ただし無料の場合、画面の下部に小さな広告が入る。広告を消すためには一定の料金が必要となる。ほとんどの議会中継は広告入りで行われている。録画で中継するアイコン対応も可能だ。一定の編集(テロップやズームなど)を行うには別途に「Ustream Producer」が必要である。当面は既存の設備を活用し、音声重視で出来るところから取り組んではどうかとのアドバイスがあった。
 - ・中継画面の編集についてはソフト使用料として約20万円程度の費用と熟練した技術者が必要であることから、実現可能な中継から取り組むことになった。固定のカメラ2台での画面構成には、手動による切り替え中継が考えられる。※広告削除については、実用可能な時間量(月延べ8,000時間のスタンダード)で、月額98,000円であるとの報告があった。
 - ・インターネット中継についてはまだ1回目の議論であり、引き続き検討する。

(2) 議会基本条例と議会改革への取り組みについて

- ・奈良県議会改革シンポジウムについての報告は、資料参照。
- ・平群町議会基本条例についての視察研修については、5月中旬に議会役員選挙後の都合のつく日程で実施する。
※平群町議会の視察研修日程は、5月24日(木)9時15分出発
- ・まちづくり基本条例策定委員会・議会部会との意見交換会は、基本的に同委員会との合意に至っており、6月の最終週・午前の日程で議長を通じて調整を図る。
※議会部会との意見交換会は、6月25日(月)午前10時から、議会委員会室で、第3回検討委員会として開催

(3) 議会広報の拡充について

- ・議会だよりは、住民にとって最も身近な広報手段である。先ずはその編集に、より多くの議員が加わり、分担して紙面を作っていくことが議会改革の第一歩であるとの意見があった。
- ・直ぐ出来る取り組みとして、①各議員の態度表明を掲載する、②一般質問の誌面に顔写真を掲載することで読みやすくする、との提案があった。
- ・各議員の態度表明掲載については、賛否の理由も掲載すべきではないのか、反対討論は行っているが賛成討論は余り行われていない、限られた誌面のなかで何が出来るか考えるべき、議会改革を進めるうえでは予算の増額も要望してはどうか、等々の議論があった。
- ・編集委員の構成については、基本的に全員でローテーションを組み、入れ替え制で行ってはどうか、それによって作られた紙面は、議会の共通認識として住民説明にも使えるのではないかと意見があった。
- ・今回の議論を踏まえて、次回も継続して検討する。

(4) 議会傍聴者への資料の提供について

- ・資料の提供については以前からの強い要望であるが、資料の範囲、対象、方法、費用負担等について検討課題は多くある。
- ・費用や部数の点からホームページからダウンロードする方法はどうか、インターネットをやらない方にどう対応するのか、部数については過去の経験値から推測出来るのではないかと、議会傍聴時に貸与し必要な方には有料で頒布してはどうか、等々の意見があった。
- ・資料提供の必要性については全委員の方向性は一致した。引続き検討し、理事者側とも協議する。

(記録作成者：堀内)